

休日当番医など (10月1日～11月15日)

地域医療課 ☎27-8572

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

10月3日(日)	中山クリニック	9時～17時	小名浜西町	73-1112
	なこそ病院		勿来町	65-7755
	常磐病院		常磐上湯長谷町	81-5522
10日(日)	おざかクリニック	9時～17時	泉町滝尻	56-8777
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
	いわき湯本病院		常磐湯本町	42-3188
17日(日)	磐城中央病院	9時～17時	小名浜南富岡	53-3511
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	春山医院		常磐下湯長谷町	44-4011
24日(日)	中山医院	9時～17時	中之作	55-8141
	矢吹病院		佐糠町	63-1818
	大楽クリニック		常磐白鳥町	85-5916
31日(日)	石井脳神経外科・眼科病院	9時～17時	小名浜林城	58-3121
	櫛田病院		植田町	63-3202
	かもめクリニック		草木台	28-1010
11月3日(水)	高倉基整形外科	9時～17時	中央台鹿島	84-9030
	かしま病院		鹿島町下蔵持	58-8010
	おおはらこどもクリニック		東田町	63-0001
	はたの眼科		常磐関船町	42-2040
7日(日)	小名浜生協病院	9時～17時	小名浜岡小名	53-4374
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	常磐病院		常磐上湯長谷町	81-5522
14日(日)	クリニック阿部	9時～17時	泉町滝尻	85-5801
	櫛田病院		植田町	63-3202
	箱崎医院		常磐関船町	42-3131

日曜 小児専門当番医 9時～12時

10月	3日	福田小児科医院	平下荒川	22-4272
	10日	森のこどもクリニック	植田町	38-7227
	17日	むらまつ小児科	常磐関船町	72-0707
	24日	こない子供クリニック	小名浜岡小名	73-8815
11月	7日	しがこどもクリニック	鹿島町久保	58-5505
	14日	こどもクリニックすずき	泉町	56-6336

県こども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署 (☎23-0119) へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

【内科】	
山口医院 (平作町) ☎24-1811	
10月 3日、17日	11月 7日

須田医院 (小島町) ☎27-6060	
8時30分～12時	
10月 10日、31日	
11月 3日、14日	

たねだ内科クリニック (内郷御厩町) ☎45-3303	
9時～17時	
10月 3日	

【泌尿器科】	
常磐病院 (常磐上湯長谷町) ☎81-5522	
9時～15時	
10月 10日、17日、24日、31日	
11月 3日、14日	

【眼科】	
中央台たなか眼科 (中央台高久) ☎29-1722	
9時～14時	
10月 3日、10日、17日、24日、31日	
11月 7日、14日	

【皮膚科】	
大田皮フ科医院 (四倉町) ☎32-2787	
9時～17時30分	
11月 3日	

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。
※診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】	
総合保健福祉センター隣 ☎27-1208	
平日：20時～23時 土曜日：19時～23時	
日曜日：14時～18時、19時～23時	
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時	

※患者・医療従事者間における新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、同感染症・インフルエンザの検査は実施していません。

休日救急歯科診療所	
総合保健福祉センター内 ☎27-8620	
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時	
(受付終了時間15時30分)	

●かかりつけ医を持ちましよう

●「へんこ」相談せやめましよう

●救急車は適正に利用しましよう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ (ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>)

総合診療科医療録⑦

家族や同僚・知人に「手が黄色い」と指摘され医療機関を受診し、血液検査をしたが、特に異常がなかったという経験はありませんか。手のひらや足の裏が黄色いだけで、眼球やその他の部位が黄色く染まる黄染が見られなければ、それはおそらく高カロテン血症による柑皮症です。柑皮症はカロテンが皮膚に蓄積するため、皮膚が黄染する状態を言い、角質層が厚い手のひらや足の裏で目立ちます。黄痘のときに生じる皮膚

のかゆみや眼球結膜の黄染、尿の色調の異常は見られません。柑皮症の多くは、カボチャやミカン、ノリなどのカロテンを多く含む食物の過剰摂取によって引き起こされるため、症状を改善したい場合は偏食を是正するだけで十分です。カロテンの過剰摂取に心当たりがないにもかかわらず、柑皮症が認められる場合は、甲状腺機能低下症や糖尿病、脂質異常症などの代謝異常

けんこうQ&A

Q 治療法について教えてください。原因を改善することが最も大切

かか

消化器科⑦

脂肪肝 脂

Q どのような病気ですか？

A 肝臓に脂肪、主に中性脂肪が過剰に蓄えられた状態で、肥満や飲酒、糖尿病が原因となることが多いです。Q どのようにして診断するのですか？

A 自覚症状はほとんどありません。健康診断で、偶然に肝機能の異常を指摘されることが多いです。超音波検査では、肝臓に蓄積している脂肪の程度を診断します。

かか

肥厚性癬痕とケロイド

手術やけがなどで皮膚が損傷を受けると、残念ながらほとんどが傷痕となって残ります。それでも医学的には、傷の幅が細く、平らで柔らかい線状の傷痕をもって治療の合格ラインとなります。それは反対に、徐々に傷の幅が広くなり、赤く盛り上がるようになってくることがあります。こうした見た目の変化だけではなく、かゆみや強い痛みを伴うこともあり、このような状態が肥厚性癬痕やケロイドに当たります。

仕組

市民の

健康教室



提供・問い合わせ
(一社)いわき市医師会
☎38-4201

健康教室